



シニアルーム

シルバーウィーク ～スポーツ施設の無料利用～

時 6月13日(月)～24日(金)の平日午前9時～午後3時入館(2時間以上とそれ以外の時間は有料)
場 スポーツセンター・総合体育館・きらっと
内 ●温水プール・トレーニング室・ランニング走路の利用(2時間[※])
 ●各種教室の参加(下表参照)
対 在住の65歳以上の方
持 令和4年度用シルバーウィーク参加カード(過去のカードの場合は住所が分かるものも必要。カードをお持ちで

ない方は本人確認書類を持参)
申 5月31日(火)(必着)までに、往復はがきで住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望教室名を**問**へ郵送または返信はがきを各館窓口に持参(申込多数は抽選)
 ※1教室につき1枚のはがきが必要
問 スポーツセンター
 〒202-0013中町1-5-1
 ☎042-425-0505
▶ スポーツ振興課 **問**
 ☎042-420-2818

	教室名	場所	日時	定員	
プ ー ル	① 水中ウォーキング	スポーツセンター	6月17日(金)	各15人	
	② 水中運動		6月20日(月)		
フ ロ ア	③ バランストレーニング&ストレッチ	スポーツセンター	6月14日(火)	午後1時～2時	各30人
	④ 転倒予防&健脳トレーニング		6月24日(金)		
	⑤ ウォーキング&簡単筋トレ	総合体育館	6月15日(水)	午前10時30分～11時30分	各20人
	⑥ 体力向上ハツラツ体操		6月23日(木)		
	⑦ 簡単筋トレ&ストレッチ	きらっと	6月13日(月)		
	⑧ ストレッチ&転倒予防	きらっと	6月22日(水)		

西東京市ポッチャ大会2022

時 6月12日(日)午後1時～5時(予定)
場 スポーツセンター
対 在住・在学・在勤の方/3人で1チーム(4人まで申込可)
 ※小学生のみのチームは18歳以上の責任者が1人必要
 ※障害者の介助者は競技者数に含まれません(選手兼任は可)
 ※12月10日(土)に予定されている「2022ポッチャ多摩六都カップ」の予選大会となります。
募集
定 16チーム(申込順)
申 5月31日(火)(必着)までに、スポーツ振興課・市HPで配布する参加申込書・メンバー表をスポーツ振興課「ポッチャ大会」係へファクス・メール

または持参(田無第二庁舎5階)
 ※ファクス申込時は、送信後に電話で確認をお願いします。
 ※必ず実施要項をご確認ください。
 ※組み合わせはスポーツ推進委員による抽選とします。
▶ スポーツ振興課 **問**
 ☎042-420-2818
 ☎042-420-2893
 ✉sports@city.nishitokyo.lg.jp



※特に記載のないものは、無料です。
 ※内容についてのお問い合わせは、各サークルへお願いします。

ハクビシンによる被害

ハクビシンは家屋に侵入し、糞尿で被害をもたらす危険性があり、令和3年度は市内で約114件の目撃および相談件数が寄せられました。
 ハクビシンは鳥獣保護法により、一般市民による捕獲は許可されていません。捕獲にあたっては、市で捕獲器の貸し出し・設置を行っています(設置は屋外のみ)。

またハクビシンを目撃した場合は下記までご連絡ください。
▶ 環境保全課 ☎042-438-4042



「みんなの伝言板」(サークル紹介)は、個人情報が含まれているため、削除してあります。

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて

～いつまでも元気な地球守りたい きれいな地球を未来の人へ～

小学生が考えてくれた環境かたの標語が、「ゼロカーボンシティ宣言」のサブタイトルに!



市は、2月25日に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。脱炭素社会の実現に向けて市民・事業者の皆さんと取り組んでいきます。ご協力をお願いします。
▶ 環境保全課 ☎042-438-4042

環境問題について意見交換を行いました

市長と教育長が、採用された環境かたを作成した小学5年生の宮本しずくさん、田村夏海さんと環境問題について意見交換を行いました。

採用された環境かた

- ① いつまでも 元気な地球 守りたい(宮本さん)
- ② 自然増やし きれいな地球を 未来の人へ(田村さん)



左から、市長、宮本さん、田村さん、教育長

市の取組

①環境チャレンジ

環境に配慮した行動に対しポイントを付与。一定のポイントがたまると市内産農産物などの賞品が当たる抽選に応募できる事業を実施します。

②環境アワード

多くの人が環境にやさしい行動に取り組むまちづくりを進めるため、積極的に優秀な活動を行う個人・団体・事業者の方を表彰し、その取組を紹介します。

③地球温暖化防止対策基金

市への寄附(ふるさと納税)について、使い道の選択肢に地球温暖化防止対策を追加。選んでいただくと地球温暖化防止対策基金に積み立てて活用します。

市長 環境かたをどのような思いで書かれましたか?
宮本さん 私は、アルプスの少女ハイジに出てくる自然の世界が大好きで、その世界を思い浮かべて元気な地球がずっと続いてほしいと思い書きました。
田村さん 私は、動物が好きなんですけど、自然が増えたら動物も住みやすくなって、動物もうれしいのではないかなと思って「自然増やし」という言葉を入れました。
教育長 学校では環境のことを調べたり、勉強はしているのですか?
宮本さん オンライン授業のときに市の職員さんが来てくれて、地球温暖化について勉強をしました。
田村さん クラスでCO₂を排出しないなどの動画を作り、低学年に見せました。
教育長 いろいろ勉強した中でこのかたを書いてくれたんですね。
市長 2050年に向けて、みんなで一緒になって環境問題に取り組んでいこうという、一つ一つのことが積み重なって大きな力になります。ぜひ周りのお友達にも環境のことを広めていただければと思いますので、よろしくお願いします。